

竹田市立菅生小学校5年生のみなさんより

牛はどのように飼われているか、前から気になっていました。でも今日の授業をしてくれたおかげですっきりしました。子どもの牛はけっこう値段が高いんだなと思いました。

牛肉になるまでには、大変なんだなと思いました。子牛の体重は、70キログラムから40キログラムあることもわかりました。大人の牛の体重は、最高1トンもあったので、びっくりしました。これから牛を育てている農家さんに感謝しながら、食べたいと思いました。

高い牛は百万円をこえるんだと思いました。今日の給食も感謝を忘れずに食べたいです。

肥育農家は子牛市場で買うということをはじめて知りました。牛をしめる時に電気を使うのはすごいと思いました。子牛の値段が高いけど100万で車より安くてびっくりしました。

黒毛和牛だけが、お肉になるとはじめて知った。牛乳を作る牛のほうが多いとわかった。

今日の勉強で、牛はすごい動物ということがわかりました。今度は、スーパーに行ったとき、どこで育てられているか見てみたいです。

今日の授業で、わかったことは、3つあります。一つは、えさにはどういうものが入っているのかです。二つは、食卓にとどくまでにどんなことをしているかです。三つ目は、どのような種類があるかです。いつも感謝を忘れずに食べたいです。

わたしは、今日の勉強でおおいた和牛のことを知りました、5年に一度のオリンピックで竹田市が一位をとったことを知りました。見た目などでしんさをすることも知りました。いろいろな苦勞をして育ててきた牛肉に感謝して大切に食べたいです。